

平成29年度事業計画書

1. 29年度方針

29年度も全ての事業を障がいをもった子どもたちの自立とその家族の笑顔をサポートし続けることを理念に活動していきます。また29年度社会福祉法人制度改革に則り、定款の変更、理事会・評議員会の改変、地域における公益的な取組みの実施等を進めてまいります。

特に本年度は、昨年よりスタートした障がい者の介護を目指す介護スタッフ育成の為の研修と地域の子どもの居場所づくりとして「ぶるーむクラブ」（食事の提供、学習支援等）の更なる充実に取組みます。

2. 各事業所テーマ

児童発達支援ひだまりっこ	母子分離、完全送迎でご家族の環境に左右されることなく 子ども一人で通園が可能
児童発達支援ひだまりっこα (主に重心)	地域医療・福祉と協働し、家族一単位としたケアを考えて支援 重度障がい児の遊びの充実。安全で事故のない医療的ケアの提供
放課後デイサービスひだまりα (主に重心)	いろんな障がいのある子ども達が一緒に円になって過ごせる 他職種と協働し、継続的な医療的ケアをしながら楽しく遊べる
放課後デイサービスひだまり	15時～18時の3時間を有効に使った制作活動、日常活動を通じて社会 性を身に着け、心の豊かさを育む。保護者支援
生活介護オレンジ	個々の能力に合わせた活動の提供 一人ひとりの利用者が輝いていられるような支援 心身共に自立した生活を営むことが出来るような支援
居宅支援アライブ	東葛地区一、喀痰吸引等の医療的ケアに対応できる事業所
特定/障がい児相談支援ティーンズ	地域資源の掘り起こしと育成

3. 主な取組み

児童発達支援ひだまりっこ	身体づくり(全身運動、マッサージ、細かい所作など生活の土台づくり) と身辺自立(着替え、水分補給、コップ飲み、トイレトレーニング) ご家庭とひだまりっこ連携した日々の療育
児童発達支援ひだまりっこα (主に重心)	看護師の勉強会(肺ケア、関節可動域訓練・摂食)、受持ち制の看護 感覚遊びの充実(スヌーズレンの日常的取り入れ)
放課後デイサービスひだまりα (主に重心)	モニタリング後の情報を共有し、利用者への療育に生かす 看護師の勉強会(肺ケア、関節可動域訓練・摂食 感覚遊びの充実(スヌーズレンの日常的取り入れ)
放課後デイサービスひだまり	調理や遠足などの活動を通じて、学校以外の友達と安心して楽しく活気 ある時間を過ごせる様に取り組む。自己決定、自己選択を促す支援。 お迎えの時間、面談を通しての保護者との情報の共有や相談支援
生活介護オレンジ	働く楽しみ、充実感が持てるように一人ひとりの適正に応じて作業内容 を見直し、それぞれがやりがいを感じる事が出来るような工夫をして いく。引き続き、歪みのない身体づくりと体力づくりを目標とした活動

居宅支援アライブ	ヘルパーのスキルアップ、喀痰吸引研修（不特定者）修了者の育成 男性ヘルパーの獲得と育成
特定/障がい児相談支援ティーンズ	委託相談支援事業所としての取組み強化。居宅支援（ヘルパー）を増やすための制度づくりと他相談支援事業所に対する後方支援、柏市内相談支援体制のネットワーク作り

4. 主な行事予定

	本部	ひだまりっこ	ひだまりっこ アルファ	ひだまり・ ひだまりアルファ	オレンジ
4月	第3回笑福祭	入園・進級行事 (手型・足型)	入園行事(手型・足型)・保護者会	鯉のぼり制作	入所式 笑福祭
5月	理事会	徒歩遠足 イチゴ狩り	徒歩遠足 イチゴ狩り	母の日制作 個別面談	
6月	評議員会・理事会	レクレーション大会・個別面談	レクレーション大会 看護師勉強会	父の日制作・彩会杯 レクレーション	彩会杯レクレーション
7月		水あそび 調理(ゼリー)	水あそび・調理(ゼリー)・スタッフ面談	七夕・ゼリー作り 水あそび	つくしが丘夏祭り・味噌作り
8月	防災避難訓練	水あそび	水遊び・ごっこ遊び	水あそび	
9月		感覚あそび	感覚あそび	敬老の日制作	
10月		電車遠足 ハロウィン	遠足(市川動物園)・ ハロウィン・個別面談	ハロウィン・スイート 保護者会・個別面談	光ヶ丘ふれあい祭・保護者会
11月		お芋掘り・音楽あそび・劇あそび・野菜 ハコ・個別面談	リトミック・ルール のある遊び・劇遊び・ 看護師勉強会	勤労感謝の日制作・ 増尾近隣センター 増尾近隣センター	増尾近隣センター 増尾近隣センター ハロウィンイベント
12月		Xマスケーキ会食 Xマス制作・大掃除	Xマスケーキ会食 年賀状制作	Xマス制作	彩会Xマス会
1月		初詣・書初め・調理	初詣・書初め・調理	書初め	初詣・成人式
2月	評議員会・理事会	個別面談	バレンタインチョコ 制作・卒園前遠足	豆まき・バレンタイン調理	節分イベント
3月	チャリティーコンサート “夢”	電車遠足・卒園式	リクエスト遊び 卒園式・手型・足型	ひな祭り制作	

5. 利用計画

特別支援学校卒業後の活動の場として、生活介護オレンジの利用者増が見込まれる

	定員	28年度見込(1日平均)		29年度計画(1日平均)	
		利用者人数	開所日数	利用者人数	開所日数
児童発達支援ひだまりっこ	10名	9.6名	279日	9.6名	279日
児童発達支援ひだまりっこα(主に重心)	5名	4.6名	227日	4.6名	229日
放課後デイサービスひだまりα(主に重心)	5名	4.9名	227日	4.9名	229日
放課後デイサービスひだまり	10名	6.5名	279日	6.5名	281日
生活介護オレンジ	20名	13.4名	282日	15.4名	281日
日中一時支援くりーむ	—	3.5名	279日	3.5名	281日

6. 研修事業

両研修とも募集人員20名

喀痰吸引研修（講義）（実地）	5月～ 3月 毎週土曜日予定
介護職員初任者研修（障がい者対応）	8月～ 1月 毎週土曜日予定

7. 職員講習会・研修

階層別研修（初級）	4月～ 過去1年以内に就業したスタッフ
救急救命講習会	9月頃予定
強度行動障がい者研修	10月頃予定
安全運転講習会	日程未定
健康体操（腰痛予防）	日程未定
負担の少ない移乗介助技術（腰痛予防）	日程未定

8. ぶるーむクラブ

地域の子どもの居場所づくりとして28年10月17日より月2回のペースで開催。

口コミ等により、最近では利用者の参加が20名前後に増えている。

29年度は未永く続けられる様に、利用者増に合わせてボランティアの追加募集を図りながら、無理なく柔軟に開催日数の拡大を進めます

< 28年度参加人数実績 > 10～3月

(人)

	利用者					見学者	ボラン ティア	合計
	未就学児	小学生	中学生	大人	計			
12回合計	67	34	8	45	154	21	183	358
1回平均	6	3	1	4	13	2	15	30

9. 会議体

定例会議

ぶるーむミーティング	毎月	各事業所管理者
リスク・マネジメント委員会	隔月	各事業所管理者(ひやりはつと報告)
スタッフミーティング	毎月	ひだまり・ひだまりっこ・アルファ・オレンジ
ヘルパーミーティング	毎月	アライブ

監査・役員会議

監事監査	5月予定
理事会	5月・6月・2月予定
評議員会	6月・2月予定

10. 広報活動

ホームページ	URL http://bloom.or.jp/ 毎月更新
広報誌「ぶるーむ通信」	隔月発行
オープンガーデン公開	柏市カシニワ制度

11. 人員体制

29年度4月1日現在では、以下の78名体制となる

	28年度 (4/1) 人数	29年度(4/1現在)							
		人数		看護 師	介護福祉士 社会福祉士 精神保健福 祉士	※ヘルパ ー2級・初 任・実務 者研修	相談支援 専門員	教員・ 保育士	言語 聴覚士
			男 性						
正職員	24	24	5	3	13	5	3	3	
契約職員	37	43	4	3	12	8	2	9	1
常勤ヘルパー	2	2	1		1	1			
登録ヘルパー(専任)	8	6			3	3		1	
派遣スタッフ(送迎)	3	3	3						
合計	74	78	13	6	29	17	5	13	1

※複数資格保有重複あり(介護福祉士のヘルパー2級等との重複は除く)

以上